

教科	科目	単位数	学年	学科・選択等
工業	実習	3	3	機械科

科目の概要	機械に関する分野について、実習によって技術・技能の修得を目指す。 工業の意義や役割を理解するとともに、工業に関する広い視野を養い、工業の発展を図る意欲的な態度を身につける。			
学習目標	機械加工を行う上での安全心得を身につける。 各種技能を身につける。 報告書の作成方法を学習する。			
教科書				
副教材等	学校で作成したテキスト・プリント等			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	安全心得を守り、仲間と協力し、清掃や工具等の片付けができていますか。自分で考えをまとめ、報告書が作成・提出できていますか。（出欠状況・授業態度、報告書提出及び内容等考慮する）	基本的な技能の修得に努め、自ら考え問題解決に取り組み、仲間と協力し合い積極的に作業に取り組んでいるか。（出欠状況・授業態度等も考慮する）	実技及び演習問題等に取り組み、安全かつ適切に作業が行え、その成果を報告書等にまとめ、提出することができるか。（授業態度等も考慮する）	計測機及び機械操作を理解し、安全に作業が行えるか。専門科目との関連について考え、実習内容を報告書にまとめ、提出することができるか。
評価の方法	・評価の観点を踏まえ、ショップ毎に評価する。			
担当者より（注意事項等）	部品だけを作るのではなく、それを組み立てて一つの製品を作るなど、2年生の実習の延長上にある実習をします。 欠席をすると、作業の進捗に支障をきたし、共同実習者にも迷惑をかけることが考えられます。休まないこと。			

## ◎年間学習計画

一年間で4ショップを行う。

ショップ名	学習内容	学習内容
ショップ1	旋盤	旋盤を用いて小型バイスの部品製作
ショップ2	特殊機械	フライス盤（立・横）・ノコ盤・ラジアルボール盤・卓上ボール盤等を用いて小型バイスの部品製作
ショップ3	モデリング	CADによる図面制作と3Dモデリングソフトを使って作品を制作
ショップ4	内燃試験	エンジンの性能試験を行うことにより、試験機の構造・原理や操作方法、試験データの整理の仕方等を学ぶ。